

3 国研シンポジウム

船舶に関する最新技術の紹介



ふりがな いちのせ やすお

氏名 一ノ瀬 康雄

所属 海上技術安全研究所

主な経歴、研究内容

- 2009年 九州大学工学府海洋システム工学専攻
修士課程修了（工学修士）
- 2009年 海上技術安全研究所入所
船舶推進性能に関する研究に従事
- 博士（工学）九州大学

講演タイトル

『デジタル技術による船舶省エネ化の将来展望』

講演要旨

世界の輸送需要は今後も右肩上がりに増加することが予想されており、船舶の省エネ化は喫緊の課題である。国連の専門機関である国際海事機関（IMO）においても2050年に2008年比でGHG排出総量半減するとした中長期のGHG削減目標の策定やエネルギー効率設計指標（EEDI）の導入などが進められており、船舶の省エネ化に向けた研究開発が重点的に行われている。

世界でも有数の海事クラスターが構築されている日本は、世界の船舶省エネに関する研究をリードしている。この講演ではデジタル技術をキーワードに船舶の省エネ化の将来展望について紹介する。特に、船舶性能設計へのAI技術の活用例やIoT機器により収集させる船からの運航データ、船の周りの流れのシミュレーションと高精度な物理実験が可能な船舶曳航水槽のデータをクラウド上で連携させるアイデア等についての紹介を行う。